

方、平成26年度に茂原市の特定健康診査を受診された方は、申し込みは不要です。

受診券・問診票等を4月下旬にお送りします。

・平成27年度に後期高齢者健康診査を受診された方は、平成27年度中に短期人間ドック助成制度を利用することができません。

・生活習慣病を治療中の方は、健診が不要の場合もありますので、主治医にご相談のうえお申し込みください。

〒297-8511

茂原市道表1番地

国保年金課(2階)

☒kokuhon@city.mobara.chiba.jp

☎(20)1503、FAX(20)1600へ。



女性の健康を生涯にわたって総合的に支援することを目的し、3月3日のひな祭りを中心に毎年3月1日～8日を「女性の健康週間」と定め、

女性の健康づくりを国民運動として展開しています。

■シンボルマーク



シンボルマークは、WOMANのWをモチーフにし、上部に並べた3つの●は、母娘3代を意味し、女性の体、頭、そして心の問題を表します。

■女性ホルモンは年齢によって平均分泌量が変化します

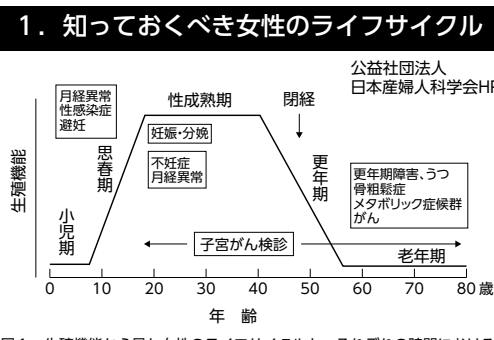


図1 生殖機能から見た女性のライフサイクルと、それぞれの時間における産婦人科医がかかわるべきテーマ

女性ホルモンは体の中で様々な働きをしているので、この変動により、体や心にも変化が起きます。このため、年齢によって注意したい症状や病気も異なってきます。

女性ホルモンによる体や心の変化を知り、上手にセルフケアしましょう。

■身近な相談機関や市の検診事業をぜひご利用ください

・市の子宮頸がん・乳がん検診11月～平成28年1月実施(詳しい検診日程は、市の広報などでお知らせします)。「女性の健康週間」をきっかけに、生涯にわたる健康パートナーとして産婦人科のかかりつけ医を持つことをおすすめします。

・保健センターでは、健康、栄養、歯科等についてご相談を受け付けています。

お問い合わせは、保健センター ☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

献血にご協力をお願いします

日時 = 3月5日(日)
10時～11時45分
13時～16時

会場 = 市役所102会議室

主催 = 茂原市献血推進協議会

お問い合わせは、健康管理課(2階)
☎(20)1574、FAX(20)1600へ。

災害発生時の心得
～むやみに移動せず 落ち着いた行動を～

灯、手袋、飲料水や食料などを用意しよう。

○家族と安否確認の方法や集合場所を話し合っておこう。

お問い合わせは、
総務課防災対策室(4階)
☎(20)1519、FAX(20)1602へ。

**災害時の
応援協定を
締結しました**

1月27日、大規模災害時において、アマチュア無線局と市が協力して情報の収集・伝達を行うため、市内のアマチュア無線団体である「長生郡市緊急無線通信隊(岡澤孝雄代表)」と災害時の応援協定を締結しました。

この協定により、災害時における情報の収集および伝達手段の充実、強化が図られるものと期待しています。

お問い合わせは、
総務課防災対策室(4階)
☎(20)1519、FAX(20)1602へ。

- 大規模な地震等による災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。
- 多くの人が一斉に帰宅を始めるなど、火災や建物からの落下物などにより負傷する恐れがあり危険であるほか、救助・救急活動の妨げとなります。
- 災害発生時には、むやみに移動を開始しない!
- まず自分の身の安全を確保しよう。
- 災害用伝言サービスにより家族の安否などを確かめよう。
- 交通情報や被害情報などを入手しよう。
- ◆日ごろから準備すること
- 携帯ラジオや地図を持ち歩こう。
- 職場などに運動靴や懐中電

お問い合わせは、
総務課防災対策室(4階)
☎(20)1519、FAX(20)1602へ。